

学校図書館だより



平成29年6月23日
 横浜市立森の台小学校
 校長 酒井 浩明
 図書主任 清水あゆみ
 学校司書 近江弥穂子

No. 3

6月、アジサイがきれいな花を咲かせる梅雨の季節になりました。梅雨になると室内で過ごす時間が多くなります。雨の日、外で遊べないときは、しとしとと降る雨音を聞きながら、ゆっくり本を読むのもいいですね。新しい学年になってから、授業以外で図書館に来たことがない人は、この機会に、ぜひ訪れてみてください。学校図書館は森の台小学校のオアシスです。普段から本を読む人も、普段読まない本にチャレンジしてみましょう。きっとたくさんのワクワクと感動があなたを待っていることでしょう。

がっこうとしょかん 学校図書館からのお知らせ

●夏休みの特別貸し出しについて

貸し出し 6月30日(金)まで

返却期間 7月7日(金)まで (本をかえす日を守りましょう)

夏休み特別貸し出し 7月10日(月)～7月20日(木)

※夏休みの特別貸し出しは1人2さつ借りることができます。

7月10日からの特別かしたし
 期間中は、なんとでも本をかえ
 したり、かりたりできます。

せんせい 先生のおすすめ本

学校図書館にあります

山手先生 (6-5) 田崎先生 (6-6) 岩崎先生 (5-1) 近江先生 (5-2)

「あの子」 「子どものための」 「森のずかん」 「てのひらの味食べ物の俳句」

ひぐちともこ作絵

ラ・フォンテーヌのおはなし
 ラ・フォンテーヌ原作

「海辺のずかん」

松岡達英さく

村井康司編
 学校図書館にあり
 ます

図書館に
あります

図書館に
あります

同じ顔がたくさんできます。
 むしろ絵は顔だけです。なぜ、
 同じ顔だらけなのでしょう？
 あなたは自分で見て、自分で
 考えていますか？人が言った
 ことやうわさをそのまま信じ
 てしまっていないですか？
 「それって、ほんまに ほんま
 の ほんまやの？」

動物を主人公にしたフラ
 ンスの寓話集です。寓話
 として有名なのは「イソ
 ップ」ですが、こちらも
 おすすめです。装丁と
 挿絵もとにかくいいで
 す。フランス人の考え方
 もちょっと知れます。

小学生の夏休み、
 キャンプに出かけ
 る前にわくわくし
 ながら読んだ本で
 す。キャンプシー
 ズンですね。

あたたかいイラストと
 ともに俳句を楽しめる
 絵本です・・・が、めく
 ってびっくり。イラスト
 の全様がみえるとまた
 違った味わいができ
 ます。

トピックス ～護良親王（もりよししんのう）～

南北朝時代の皇族・護良親王（もりよししんのう / もりながしんのう）も征夷大將軍に任じられた一人です。彼は、鎌倉幕府を倒した後醍醐天皇の皇子として生まれました。大塔宮（だいたうのみや / おおとうのみや）という宮号を名乗り、天台座主（天台宗の総本山である比叡山延暦寺の住職）で、天台宗の寺を監督する役職に就きますが、後醍醐天皇が倒幕運動をはじめると、還俗（僧侶から一般人に戻ることに、天台座主は僧侶）して参戦し、大きな手柄をたてます。鎌倉幕府滅亡後に続く建武の新政では、征夷大將軍、兵部卿（朝廷の軍事を司る兵部省の長官）に任じられますが、これは武をきらう皇族の人間としてはめずらしい人事です。その後、親王は新政下の実力者である足利尊氏と対立します。また一説には倒幕に大きな手柄のあった護良親王が、ポスト後醍醐の最短距離にあったことを恐れた勢力（後醍醐天皇の後を継いだ、後村上天皇の母の阿野廉子の一派）も、彼のことをけむたく思っていたと言われています。1334年、護良親王は足利尊氏を打倒するべく兵を集めますがこれに失敗し、逆に皇位を奪おうとを企てたというぬれ衣を着せられ、征夷大將軍を解任されるとともに、尊氏の弟である足利直義に監視されながら鎌倉へ送られます。1335年、北条氏の残党が乱を起し（中先代の乱）、関東各地で足利軍が北条軍に敗れると、北条氏に護良親王を担がれることを警戒した直義の命により、親王は殺害されます。殺害より500年以上後の1869年（明治2年）、明治天皇の命により、鎌倉に護良親王を祭る神社（鎌倉宮）が建てられます。同じ神奈川県にありますし、一度、みなさんも訪れてみてはいかがでしょうか？

今月のおすすめの本

「友だち関係」

ルイ・フライユと

「酒天童子」

学校では教えてくれない

点字をつかった人びと、

竹下文子 著

たいせつなこと

高橋昌巳 監修

ペルザ-

藤美沖 イラスト

自分や相手のことを知る大切さと、世の中のさまざまな仕組みをマンガで楽しく紹介している本です。自分と仲良くしているかや、イヤな気持ちの対処法や気持ちの上手な伝え方などがわかります。

ルイ・フライユってどんな人でしょう？！点字を考案した人です。そんなルイ・フライユがいつ点字を考案して、点字はどのようにひろまっていったのかなどが分かる本です。また、日本でも点字を広めた人がいます。日本ではだれが、どのようにして点字をひろめていったのでしょうか？

ドクロが空を飛び、姫君たちが消えていく・・・平安時代の京の都をおびやかす物の怪たちのお話です。物の怪たちに立ちむかうのは、源頼光とその部下の四天王。こわ～いお話が好きな人必読です！！

編集後記

6月12日から30日までの3週間、「森の台小学校おすすめの本120冊」へのチャレンジがスタートしました。今年度はピンク（低学年）、ブルー（中学年）、イエロー（高学年）の各コースをリニューアルし、チャレンジする期間を1年間で3回設けることになりました。各学年の廊下にも対象の本を用意していますので、梅雨の季節、皆さんふるってチャレンジしてみてください。学校司書 近江

「まほうのじょうぎ」登場！！

- 「まほうのじょうぎ」とは？！
- 本を集中して読むためにつかうもの！
 - だれでも、いつでも使える！
 - いろいろな色がある！
- まずは、どんなまほうかためてみよう！！

